

7/20 炎天下の長尾川 生徒の声響く

中川根中学校の生徒69名が長尾川(上長尾区)で水遊び

終業式の前日、中川根中学校で全校生徒が参加した「夏休み前のお楽しみ会」が、長尾川で行われました。

猛暑日に迫ったこの日、生徒や教員たちはスイカを食べたり、水鉄砲で水をかけあったりしながら1学期最後の屋外イベントを楽しみました。

はしゃぐ生徒たちの様子を見守っていた永野利晴校長は「コロナ禍とはいえ、生徒の楽しそうな姿が見られて本当に良かった」と笑顔で話しました。



生徒も教職員も豪快に水をかけ合って楽しみました

演劇に挑戦！「私にもできるかな？」 7/25

ふじのくに子ども芸術大学主催 演劇ワークショップ開催



静岡県が主催している「ふじのくに子ども芸術大学」の公開講座が文化会館で行われ、町内外から9名の子供たちが参加し、演劇を体験しました。

講師は、静岡県舞台芸術センター (SPAC)の関根淳子さんとひかり市民センター運営代表の原大介さんが勤め、初めてでも簡単に楽しめる演劇あそびと「心が動いた思い出」を発表する朗読劇の基本を指導しました。

途中、子供たちはシェイクスピア作「ロミオとジュリエット」の即興劇に二人一組になって挑戦。お互いに面識がないながらも、息を合わせて一生懸命に表現していました。

「心が動いた思い出」の朗読劇では、子供たちは一人で舞台上がり、家族との出来事や日常生活の小さな気付きなどを発表しました。子供たちの朗読に合わせた原さんのギターの音色が、ホールに心地よく響き、保護者たちは我が子の精一杯の主張に一層聞き入っていました。

子供たちを見守った関根さんは「演劇は非日常。初めて知り合った子供同士で経験した時間は、貴重なものになると思う。普段できないことに挑戦した子供たちに拍手を送りたい」と笑顔で激励しました。



(上) 芝居に付ける音を選ぶ子供たち(中左) 初めて台本を読む(中右) 一人舞台「心が動いた思い出」を話す(下) 初めて舞台を経験した子供たち せいかな表情が印象的

7/25 地域活動を応援します！

川根本町の魅力再発見を促す住民有志の団体が活動をスタート！



おこづかいでたくさんの駄菓子を買いました！

町民中心の任意団体「かわねふるさと応援隊 KiTeGo (きてご)」が主催したKiTeGo縁日が、徳山コミュニティ防災センターで開催されました。

この日、子供から大人まで約150人が縁日を訪れ、水風船すくいや輪投げゲームなどを楽しみました。

同団体代表の植田直美さん(徳山区)は「予想外にも大勢の方が来てくれた。地域の活性化のためにこのようなイベントが地域全体に広がれば」と期待を込めて話しました。

野菜の種 いっぱい植えたよ♪ 8/10

真夏の自然体験 親子で夏野菜の収穫を体験

子育て支援施設ひだまりで、夏野菜の栽培活動が行われ、参加した8組の親子は、同施設で育てられたスイカやトマトなどの野菜を収穫したり、プランターに二十日大根やパンジの種をまいたりして、楽しみました。



収穫後、参加者は採れたてのスイカやとうもろこしを食す。野菜のみずみずしさに驚きながら笑顔で口いっぱい頬張っていました。



二十日大根の種植え 芽が出てくると良いね！

8/10 珍現象！？「サトイモの花」が開花

数十年に一度の開花 小野田均さん宅(水川区)で発見



サトイモの開花に驚く小野田さん

水川区の小野田均さんが、自宅の畑にサトイモの花が咲いているのを発見しました。花は淡いクリーム色で、細長い先のとがった円錐状をしています。日照などの気象条件によって開花するのではと考えられています。

小野田さんは「開花は数十年に一度と珍しく、生まれて初めてのことでびっくりした」と驚きを隠せない様子で話しました。

サトイモの花は小野田さん宅の畑で見ることができます。ご興味のある方は、情報政策課までご連絡ください。(☎(56) 2232)